

4 地域の人たちとのふれあい

対象学年：全学年（5月～7月実施）

1. 題材：地域学習、地域理解

内容 （2）適応と成長及び健康安全

ウ 社会の一員としての自覚と責任

カ ボランティア活動の意義の理解と参加

2. 題材について

(1) 生徒の実態

生まれ育った自分たちの地域に愛着を感じている生徒が多い。また、学区内の一部の地域では、世帯数の少なさから保護者、学校だけでなく、地域の方々が濃密に生徒に関わってくださる機会がたくさんあり、「地域で育てる」という意識のもと、生徒が健やかに成長している。自治会の夏祭りの運営協力などを通して、つながり続ける生徒もいるが、大部分は中学生になって、それまでのつながりが薄くなる傾向にある。

(2) 題材設定の理由

現在、社会の一員としての自覚をもち、主体的に責任をもって行動のとれる人間の育成が求められている。また、災害時における地域リーダーとしての中学生の働きに対する期待が高まっている。自らを育ててくれた地域社会に感謝するとともに、その感謝を還元する方法を考え、活動してもらいたいと願っている。具体的にはボランティア活動への参加など、社会貢献や社会参加の機会を設けたい。そのために必要な知識や技能の習得、資質の育成が重要であると考え、本題材を設定した。

3. 指導のねらい

生徒が自らも社会の一員であることを自覚し、互いが支え合う社会の仕組みを理解するとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度と能力を育てる。

4. 学級活動（2）の評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団や社会の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
自己の生活の充実と向上に関わる問題に関心をもち、自主的、自律的に日常生活を送ろうとしている。	日常生活における自己の課題を見出し、自己を生きながら、よりよい解決方法などについて考え、判断し、実践している。	集団や社会への適応及び健康で安全な生活を送ることの大切さや実践の仕方、自他の成長などについて理解している。

5. 指導の過程

(1) 事前の指導と生徒の活動

5月に【ワークシート1】「**地域にはどんな活動や交流の場があるか確認しよう～地域を知る～**」に取り組み、地域社会に貢献することができる多くの活動があることを確認した。また、ボランティア活動の意義を指導し、生徒は地区ごとに行うボランティア活動を確認して、6月の「地域ふれあい活動」にそれぞれ参加した。

(2) 本時の指導と生徒の活動

- ① 本時の活動テーマ「ボランティア活動を通して感じたことをまとめよう」
- ② 本時のねらい

実際に活動に参加した経験を振り返り、その活動の意義を再確認するとともに、積極的に地域の活動に参加する態度を養う。

③ 本時の展開

	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
活動の開始 10分	1 本時の目的と活動の流れの説明を聞きテーマを知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の活動の流れを説明する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p><本時の活動の流れ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本時の目的・流れを知る 2 体験して感じたこと・学んだことをまとめる 3 班で体験の交流をする 4 地域の人とのふれあい方について考える </div> <ul style="list-style-type: none"> ・活動時の写真を見て振り返らせる。 	
活動の展開 30分	2 【ワークシート2】①「 地域にはどんな活動や交流の場があるか確認しよう～活動を振り返る～ 」を記入する。	<ul style="list-style-type: none"> ・活動をまとめた感想だけでなく、具体的なエピソード等を紹介しながら感じたことや学んだことを書くように指導する。 ・他者との交流にも視点を置き、交わした言葉等で印象に残ったことなども書くように指導する。 ・活動する中で、良かった面だけでなく、課題となった面にも目を向けて書くように指導する。 ・活動に参加できなかった場合は、参加してみたい活動についての意見や学びたいことなどを考えて書くように指導する。 	<p>【知識・理解】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の取り組んだ活動の意義や実践の仕方を理解している。 <p>〔観察〕</p> <p>〔ワークシート〕</p>

活動の展開	<p>3 記入したことを中心に、班になって発表する。</p> <p>【ワークシート2】② 「参加した地域の活動について発表しよう～体験を語る～」に、友達の発表を聞きながら発表内容を簡単に記入する。</p> <p>【ワークシート2】③ 班で発表したことを、移動した先の新しい班で伝え合おう～体験を共有する～を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・班の中で司会を決め、発表⇒質問⇒発表⇒質問の流れでグループ活動が行えるようにする。 ・様々な活動での体験談を聞き、自分の体験と重ね合わせながら、多様な視点をもてるように促す。 ・発表後、班を変え、もとの班でメンバーが発表していた内容を2分程度にまとめ、新しい班でそれぞれ発表させる。 ※座席の移動については、別紙参照 	<p>【関心・意欲・態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の経験を語り、また班員の言葉に熱心に耳を傾けている。 <p>〔観察〕 〔ワークシート〕</p>
活動のまとめ 10分	<p>4 【ワークシート2】④ 「地域の人とのふれあい方について考えよう～自分を振り返る～」を記入する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・体験を通して感じたことや学んだことをもとに、地域社会へのふれあい方や貢献方法について振り返り、今後の関わり方について考えられるように支援する。 	<p>【思考・判断・実践】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加した体験の中から社会の一員としての自覚や責任をしっかりと捉え、今後の地域活動への参加を考えようとしている。 <p>〔ワークシート〕</p>

*編集委員が実践した際の評価規準は「**ゴシック体(太字)**」で示しています。他は設定可能と考えられる視点です。

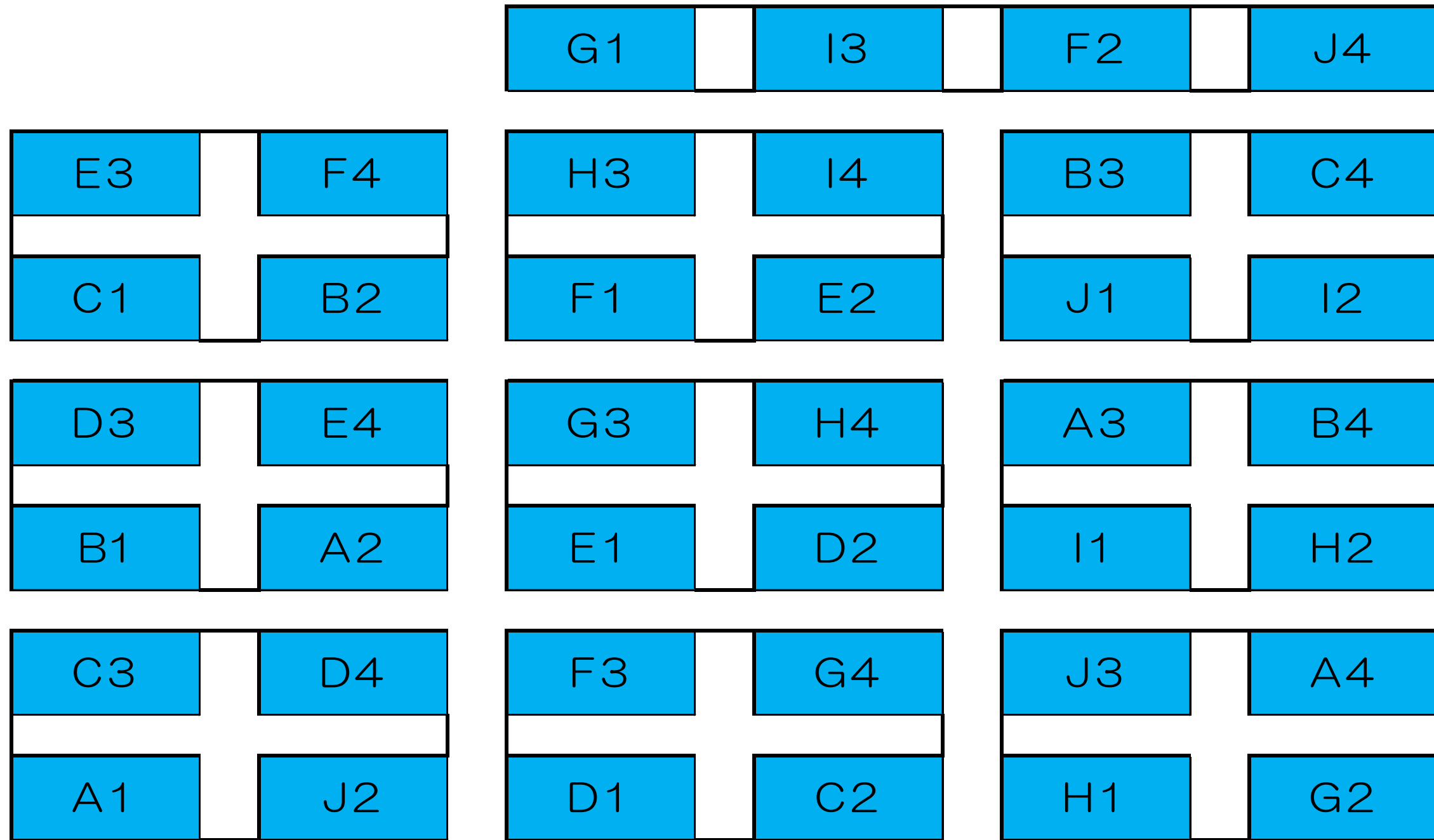
6. 本題材の工夫例

地域の人たちとのふれあいをもち、貢献したいという気持ちはあっても、具体的に何をしたらよいか分からなかったり、その機会がなかったりする現状がある。「ボランティア活動」の実践を通して感じたことや学んだことを、「友達と意見交換する」ことによって、個人の体験で終わることなく、より多面的な視点をもって地域理解と地域学習を行うことができると考えられる。また、そうした視点をもつことが、積極的に地域に関わっていこうとする態度を育むことにつながると考える。

7. 事前と本時に利用したワークシート

- ・【ワークシート】「わたくしたちの生活と進路(平成27年度版)」
<4 地域の人たちとのふれあい>ワード版を加工

グループの移動後の席



教卓

黒板

【ワークシート2】

3年 C組 番氏名

4 地域の人たちとのふれあい

私たちは地域で多くの人たちとかわりながら生活しています。地域の人たちとのふれあいを通して学んだことや感じたことを発表しあい、地域の人たちとふれあう上で心がけたいことについて考えてみましょう。

①地域にはどんな活動や交流の場があるか確認しよう ~活動を振り返る~

活動を振り返り、まとめよう

自分が参加した活動や交流について感じたことや学んだことを、例を参考にして簡単に書きましょう。

活動名	まとめ
例)	(具体的な活動内容)
地区名 (久領堤)	湘南大橋を境に上流と下流の二つの班に分かれ、サイクリングコースと遊歩道を中心にゴミを拾ってあるいた。また、清掃終了後に、国道で「ポイ捨てをへらそう」のチラシを道行く人に配付した。
活動名 (相模川クリーン作戦)	(感じたこと、学んだこと) 思った以上に空き缶などが多かった。パーベキューなどの後始末ができていないことがわかった。犬の散歩をしているおじさんから「きれいにしてくれて、ありがとう。気持ちよく散歩できるよ。」と声をかけられ、ゴミ拾いの大切さに気がついた。きれいな川辺を眺めるとなんだかすっきりした。
地区名 ()	(具体的な活動内容)・・・100字前後でまとめる 学年ごとにながれて活動した。
活動名 (防災訓練)	車いすの使い方を教わったり、応急手当として三角巾のたたみ方や手足への巻き方を教えてもらった。
*原稿作成後、30秒前後で発表できるように、話し方を練習しましょう。	(感じたこと、学んだこと)・・・100字前後でまとめる もしものときのために車いすを押せるようにしておくとか何か使えるかもしれない。と思った。 三角巾は初めて使ったけどいろんな所に使えて便利だった。骨折したときはビニールと雑誌で応急処置ができることがわかった。

②参加した地域の活動について発表しよう ~体験を語る~

班で発表しよう。友達への発表について聞いたことを記録しよう



左のページのメモを参考に、自分の活動体験について班になって発表しましょう。また、友達が発表した活動について下の表にメモしましょう。

活動名	上段:活動内容	下段:感じたこと・学んだこと
()さんの発表	草むしりをして防災関連のこと	
地区 ()		中学生も地域の力になれる
活動 (草むしり)		
()さんの発表	地域の人と話しながらゴミ拾い→分別	
地区 ()		ときにはこのふれあいも大切!!!
活動 (ゴミ拾い)		
()さんの発表	放水と消火器 さかし	
地区 ()		水圧がすごかった。
活動 (放水)		中学生の力が大切と言われた。

③班で発表したことを、移動した先の新しい班で伝え合おう ~体験を共有する~

→自分も含めて先ほど聞いた4人分の発表内容をまとめて伝える (持ち時間2分)

④地域の人とのふれあい方について考えよう ~自分を振り返る~

自分の考えをまとめてみよう



地域の活動に参加することで、今まで以上に地域の人々が身近になる機会があることを学んだことでしょうか。社会の一員であるということはどのようなことでしょうか。また、この先、どのように地域の人とふれあい、貢献できるかを考えてみましょう。

困っている人を助ける!!!!

7. 事前と本時に利用したワークシート

・【ワークシート】「わたくしたちの生活と進路 (平成27年度版)」

< 4 地域の人たちとのふれあい > ワード版を加工

4 地域の人たちとのふれあい

私たちは地域で多くの人たちとかかわりながら生活しています。

地域にはどんな活動や交流の場があるか確認しよう ～地域を知る～

私たちが毎日生活している地域には多くの人々が住み、よりよい町づくりをめざして多くの活動が行われています。例えば、祭り・踊りなどの伝統行事、清掃などの奉仕活動、高齢者との交流会、町内会での防災訓練など、様々なものがあげられます。

みなさんの地域にはどんな活動がありますか。

みんなで考えてみよう



学級で、地域のボランティア活動をたくさんあげてみましょう。
また、それはどのような内容の活動でしょうか。

(メモ：地域で行われている活動の例) ○○夏祭り手伝い

“ヨーヨーすくい”の当日の運営を行う。

4 地域の人たちとのふれあい

私たちは地域で多くの人たちとかかわりながら生活しています。地域の人たちとのふれあいを通して学んだことや感じたことを発表しあい、地域の人たちとふれあう上で心がけたいことについて考えてみましょう。

①地域にはどんな活動や交流の場があるか確認しよう ～活動を振り返る～

活動を振り返り、まとめよう



自分が参加した活動や交流について感じたことや学んだことを、例を参考にして簡単に書きましょう。

活動名	まとめ
例) 地区名 (久領堤) 活動名 (相模川 <small>さがみがわ</small> クリーン作戦)	(具体的な活動内容) 湘南大橋を境に上流と下流の二つの班に分かれ、サイクリングコースと遊歩道を中心にごみを拾ってあるいた。また、清掃終了後に、国道で「ポイ捨てをへらそう」のチラシを道行く人に配付した。 ----- (感じたこと、学んだこと) 思った以上に空き缶などが多かった。バーベキューなどの後始末ができていないことがわかった。犬の散歩をしているおじさんから「きれいにしてくれて、ありがとう。気持ちよく散歩できるよ。」と声をかけられ、ごみ拾いの大切さに気がついた。きれいになった川辺を眺めるとなんだかすっきりした。
地区名 () 活動名 () *原稿作成後、30秒前後で発表できるように、話し方を練習しましょう。	(具体的な活動内容)・・・100字前後でまとめる ----- (感じたこと、学んだこと)・・・100字前後でまとめる

②参加した地域の活動について発表しよう ～体験を語る～

班で発表しよう 友達の発表について質問してみよう



左のページのメモを参考に、自分の活動体験について班になって発表しましょう。
また、友達の発表で興味をもった活動について下の表にメモしましょう。

活動名	上段：活動内容	下段：感じたこと・学んだこと
() さんの発表		

地区 ()		
活動 ()		
() さんの発表		

地区 ()		
活動 ()		
() さんの発表		

地区 ()		
活動 ()		

③班で発表したことを、移動した先の新しい班で伝え合おう ～体験を共有する～

→自分も含めて先ほど聞いた4人分の発表内容をまとめて伝える（持ち時間2分）

④地域の人とのふれあい方について考えよう ～自分を振り返る～

自分の考えをまとめてみよう



地域の活動に参加することで、今まで以上に地域の人々が身近になる機会があることを学んだことでしょうか。社会の一員であるということはどのようなことでしょうか。また、この先、どのように地域の人とふれあい、^{こうけん}貢献できるかを考えてみましょう。